

府中市空家等対策計画(素案)のパブリックコメントに対して提出されたご意見とご意見に対する本市の考え方

資料2-2

■パブリックコメント意見対応表

番号	ご意見		本市の考え方	
1	専門用語の注釈について	文章中に使用される横文字、カタカナ表示は一般に理解が難しい面があるので、使用の場合は近くに注釈の説明文を付記するのが良いと思います (例)・第2章(1)3)市街地形成のところ、 DID : 「人口集中地区」 ・第4章(5)2)空家等の利活用に係る支援制度の充実のところ、 DIY型賃貸借 : 「入居者がリフォーム負担する賃貸借」でしょうか？	左記の用語について、該当ページに注釈を追記します。	
2	全般について	■計画推進上の財源確保について 本計画案では、一部の項目に補助金の利用が指摘されているが、計画推進に当って必須の財源見通しの記載がなく、全体像が把握できていない状況です。 (1)市の厳しい財政状況において、10年間の長期計画の遂行は可能でしょうか。	10年間の計画遂行について、必ずしも予算確保がされているものではありませんが、老朽危険空家等の除却補助事業や、空家等を様々な用途に転用する場合の改修等の実施にあたっては、国による財政上の措置である、「空き家再生等推進事業」等の補助メニューを活用し、市の財政負担の軽減を図りながら、継続的な事業実施に取り組むことと考えています。また、これらの補助メニューの活用について、該当ページに追記します。	
3		(2)このあたりの「財源確保の方向付け」について、新しいタイトル項目を設定し、長期に渡って財源確保に努力する姿勢を述べていただきたいと思います。また、国の財政上の支援策の対象になる費用項目について、一覧表として参考に付記をお願いします。	空家等対策の取組は様々であり、本計画の構成もそれぞれの取組に応じたものとなっているため、財源確保については新たなタイトル項目ではなく、それぞれの取組の部分で記述するものとします。また、市に対する国の財政上の措置である、「空き家再生等推進事業」と「空き家対策総合支援事業」の概要について、参考資料に追加します。	
4	計画の進捗管理と評価について	■計画の進捗管理と評価 (1)第4章(7)3)計画の見直しに関する方針の検討のところ、「適宜、計画内容の見直しを行い、変更を行う」とありますが、これでは、あいまいな表現としての印象が強くなります。	今後の空家等特別措置法の改正や住宅・土地統計調査の結果等によっては、計画内容の見直し・変更の必要が生じることもあるため、必要に応じて見直し・変更を行う旨を追記します。	
5		(7)その他空家等に関する対策の実施に関し必要な事項について	■計画の進捗管理と評価 (2)このタイトル項目を「計画の進捗管理と評価」に変更して、より具体的な内容を包含し、責任体制を明確にした基本方針にしていただきたい。 ①府中市空家等対策協議会が本計画の進捗管理を統括し、 ②各年度における計画の進捗状況を把握し、成果指標などに基づく評価基準で達成度を評価する。 ③PDCAサイクルの中で必要に応じて、計画内容の見直しを行い、変更を行う ④この結果を市民に広報紙、市ホームページで情報公開して周知する。 (注記)PDCAサイクルの説明文を記載	タイトル項目を、「3)計画の見直しに関する方針及び検証」と改め、PDCAサイクルの中で、成果指標の検証や必要に応じて計画の見直し・改善を行う旨、また、検証結果について、ホームページ等により公開する旨を追記します。 また、府中市空家等対策協議会は、設置条例に定めた掌握事務の内容や、第1章(4)計画実施の体制と役割及び第4章(6)特定空家等に対する措置その他の特定空家等への対応に関する事項からも、計画の作成及び変更や、特定空家等に対する措置等に関して助言をする役割であり、本計画の進捗管理を行うものではないと考えます。 なお、PDCAサイクルの説明文は記載しなくとも、文章中の括弧書き及び概念図を掲載していることにより、理解が得られるものと考えます。
6	その他まちづくりについて	人口の確保について	空き家を撤去して府中市の人口は2、3年で4万人の大台を割り込むと予想され、都会から若い夫婦を受け入れ、3世代住宅の大きい家で子供、孫の3世代で街の経済は活性化したいと思います。アパートの様な集合住宅で、アジアからの移民の外国人も住んでもらえれば良いと思います。	人口減少が急速に進む中、人口を確保することは最大の課題であると認識しており、UターンやIターンなど、引き続き、人口の確保のための施策の実施に努めてまいります。
7		公共交通の利便性向上について	桜が丘の団地も循環バスが通れば交通の便利が良くなると思います。	循環バスのルート、便数等については、皆様からのご意見、利用実態等を踏まえて、検討してまいります。
8		企業誘致について	府中市は働く場所が無いので、本山と鶴飼工業団地に第4次産業革命が始まるので、最先端のスマート工場が在れば良いと思います。工場を増やせば自然に人が集まると思います。	就業人口の確保は課題として認識しており、就業場所の確保や工場等の企業の誘致に向けて、努めてまいります。
9		商業施設(機能)の集積について	府中市は井原、神辺、福山、尾道、松永、三原と備後圏の扇の要になっており、交通の便利が良いと思うので、高木とか中須にスーパーとかコンビニとかデパートのお惣菜とか弁当とかおにぎりの食品加工工場が在れば良いと思います。	将来的にも利便性の高いまちを目指して、商業の中心地となる利便性の高い地域に、商業機能の集積を促進できるよう、努めてまいります。

※いただいたご意見については、文章を要約して掲載しています。